



1. 街と資生堂の接点をつくるエントランスロビー
2. 階がつながり、空間が連続し、人が出会う
3. 街、イノベーションスペース、オープンラボの3つがひとつになる
4. 知の活動と交流が街のにぎわいを演出する

資生堂グローバルイノベーションセンター S/PARK 計画概要

- 建築主 資生堂
- 設計者 鹿島建設
- 施工者 鹿島建設
- 所在地 神奈川県横浜市西区高島1-2-11
- 竣工日 2018年10月31日

- 敷地面積 7,023m²
- 建築面積 3,932m²
- 延床面積 56,181m²

- 階数 地上16階、地下1階
- 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造



詳細や他の写真などは
左記のQRコードから
Webページに
アクセスしてご覧ください。

日建連表彰 2020



第61回 BCS賞

資生堂 グローバルイノベーションセンター S/PARK

選定理由 【選考委員】
伊香賀俊治 堀部安嗣・賀持剛一

白と黒を基調とした端正なデザ
インの都市に開かれたイノベーショ
ンセンターが横浜みなとみらい21
地区に誕生した。次の一〇〇年を
見据え、日本発のビュティカンパ
ニーとして、世界が融合するビュ
ティイノベーションを創出すること
を意図して、低層階を街に開き、研
究員がマーケットの空気を肌で感
じながら研究開発に取り組める新
たなワークプレイスが創出されてい
る。

基準階は、中央部分に配置され
た実験室に隣接して、街に開かれ
たイノベーションスペースが設けら
れ、その吹抜けは階ごとに東、北と
交互に位置を変え、オープン階段に
よって一階のフロアが縦に連なり、
機能的にも体感的にも「渦」のよう
な動きをつくり出している。その開

アクティビティを街に発信する装
置として機能していることが感じら
れる。

施工面では、設計施工の統合マネ
ジメント、フロントローディングに
よる変更対応の適切性、オールフル
ターンキーによるトータルコーデ
ーションなど、設計施工のチーム
だからこそその連携が素晴らしい。ま
た、CASBE横浜で最高ランク
の認証取得にも現れている通り、
地域環境・地球環境の持続性、生

放性と閉鎖的にせざるを得ない実
験室の厳格な環境管理を両立させ
るべく、建築・構造・設備が高度
に統合され、「視覚」「気配」「音」

「香り」など五感を刺激するバイオ
フィリックな空間・環境デザイン
となっている。低層階は、研究員自
らが運営に関わるビュティバー、
カフェ、ランニングステーション、
ミュージアム、多目的セミナーホー
ルなど街の人たちと繋がる賑わい
施設として、研究員が運営に携わる
ことよって街からの刺激を研究に
生かせる役割を果たしている。最上
階は、個性豊かな家具と緑豊かなテ
ラスのある港街の風景が楽しめる
レストランとして、昼時以外にも多
くの研究員が憩い、集い、働く場を
創出している。透明性という概念を
軸に全体が設計され、オープンな空
間構成と高透過ガラスによるダブ
ルスキンファサードは、都市をダイ
レクトに感じ、美と健康を追求する

活環境に係わる上質性、施設の運
用性、ライフサイクルに係わる波及
性、ユーザー評価など維持管理の点
でも万全である。

以上、総括すると、イノベーショ
ンセンターは、その適度な内装木質
化とバイオフィリックな空間デザ
インの良質さが、生き生きと働く社
員の雰囲気にも現れ、最高水準の
ウェルネスオフィスとして高く評価
される。

BCS賞

BCS賞は、建築の事業企画・計画・設計、施工、環境とともに、供用開始後1年以上にわたる建築物の運用・維持管理等を含めた総合評価に基づいて選考し、建築主・設計者・施工者の三者を表彰する建築賞です。この賞は、1960年にはじまり2020年で61回を数えました。

《日建連表彰 2020 第61回BCS賞受賞作品》 追手門学院大学 Academic Ark / オーテピア 高知新図書館等複合施設 / 関西外国語大学 御殿山キャンパス・グローバルタウン / 資生堂グローバルイノベーションセンター S/PARK / 上越市立水族博物館 うみがたり / 水天宮御造替 / 須賀川市民交流センターtette / 東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス / 豊中市立文化芸術センター / とらや 赤坂店 / NICCA イノベーションセンター / 日本橋二丁目地区プロジェクト / パシフィック黒部 第1街区 / 日向市庁舎 / 福井県年輪博物館